環境町民アンケート調査

北海道 白老町

令和8年10月

概要

■ 目 的

今後の環境行政に関する取組の検討に活用するため、環境施策に対する評価や意見のほか、環境配慮行動に関する町民の意識や実施状況を把握する

■ 調査期間

令和８年９月７日（月）～令和８年９月２５日（金）

■ 対象者及び回収率

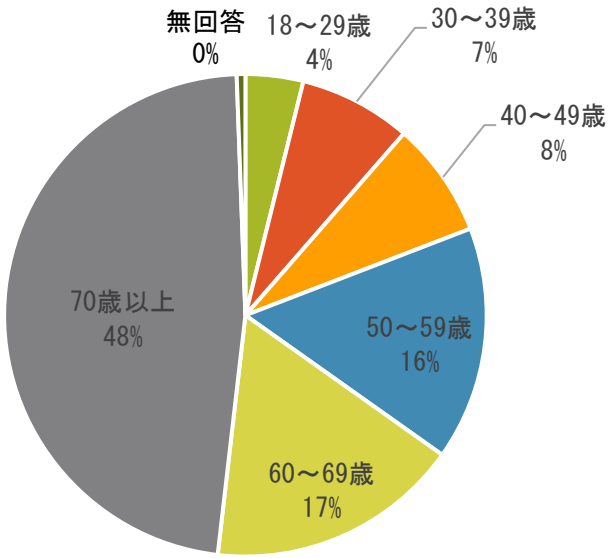
① 対象者　町内在住の１８歳以上の方から無作為抽出した１，５００名

② 回収数　５１７名

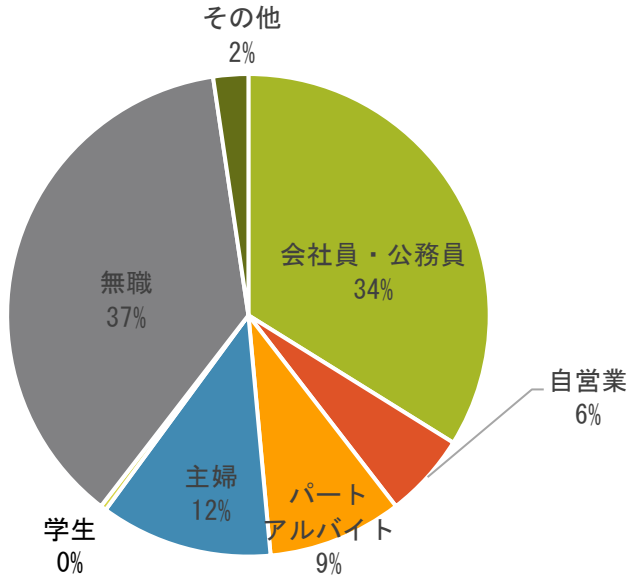
③ 回収率　３４．５％

問１　あなたのことについて①

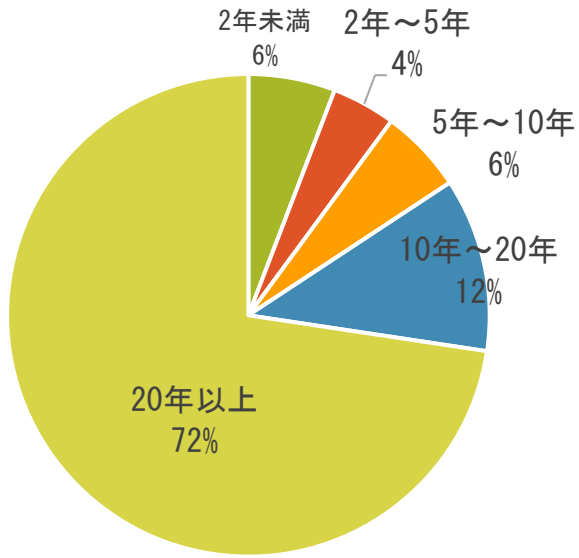
【年齢】



【職業】



【居住年数】



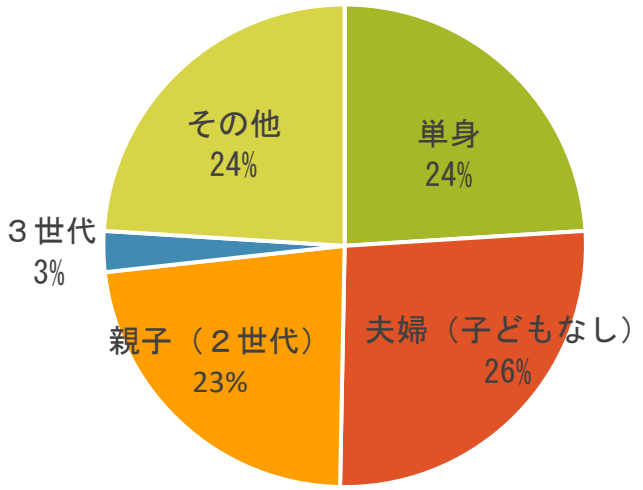
○「７０代以上」が４８％、次いで「６０代」が１７％と多く、「２０代以下」の回答が最も少なかった。

○職業は「無職」が３７％で最も多く、次いで「会社員・公務員」が３４％であった。

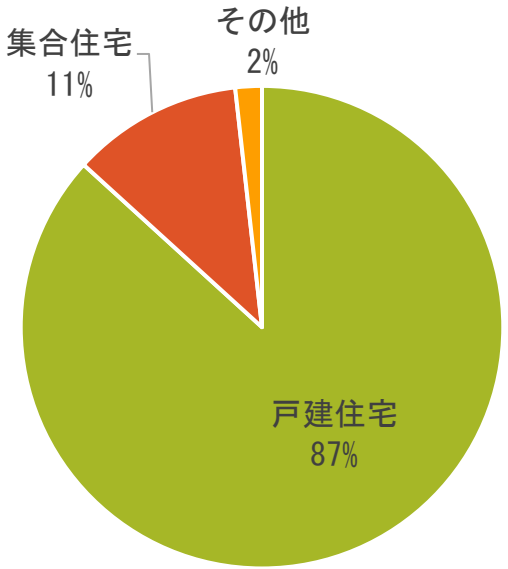
○居住年数は「２０年以上」が７２％で最も多く、次いで「１０年～２０年」が１２％であった。

問１　あなたのことについて②

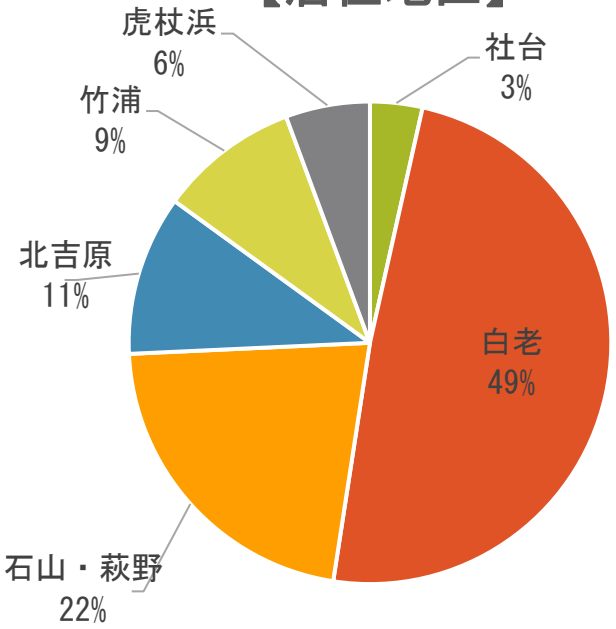
【家族構成】



【居住形態】



【居住地区】



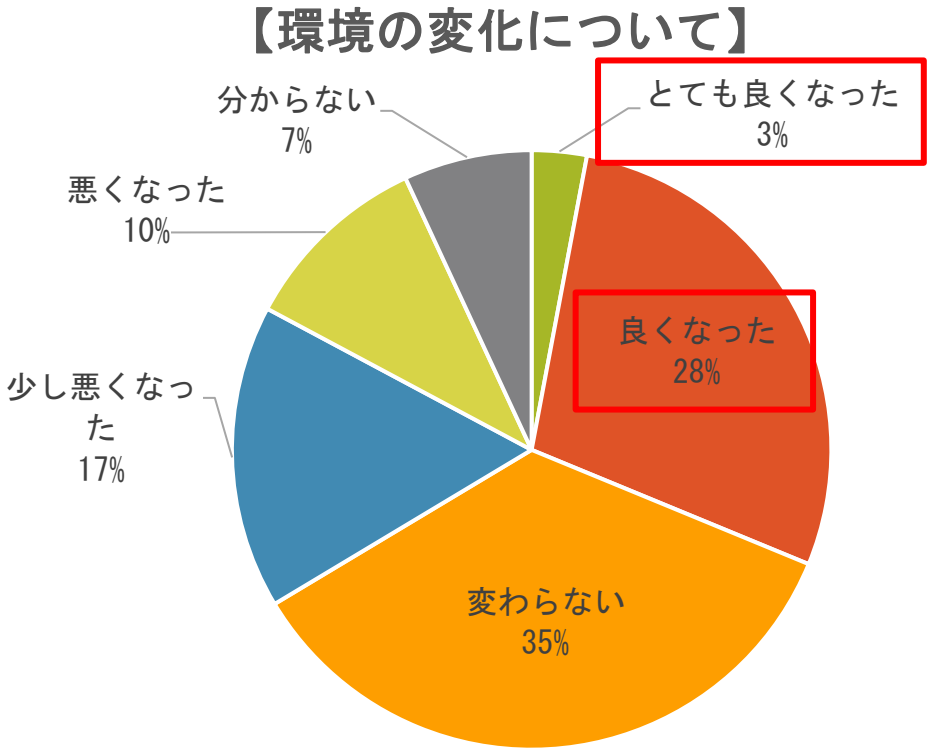
○ 家族構成は「３世代」の３％を除き、「それ以外の項目」は２３～２６％とほぼ等しい。

○ 居住形態は「戸建住宅」が８７％で最も多く、次いで「集合住宅」が１１％であった。

○ 居住地区は「白老地区」が４９％で最も多く、次いで「石山・萩野地区」が２２％であった。

問２　白老町の環境全般について①

（１）あなたが住み始めてから、白老町の環境はどのようになったと思いますか？



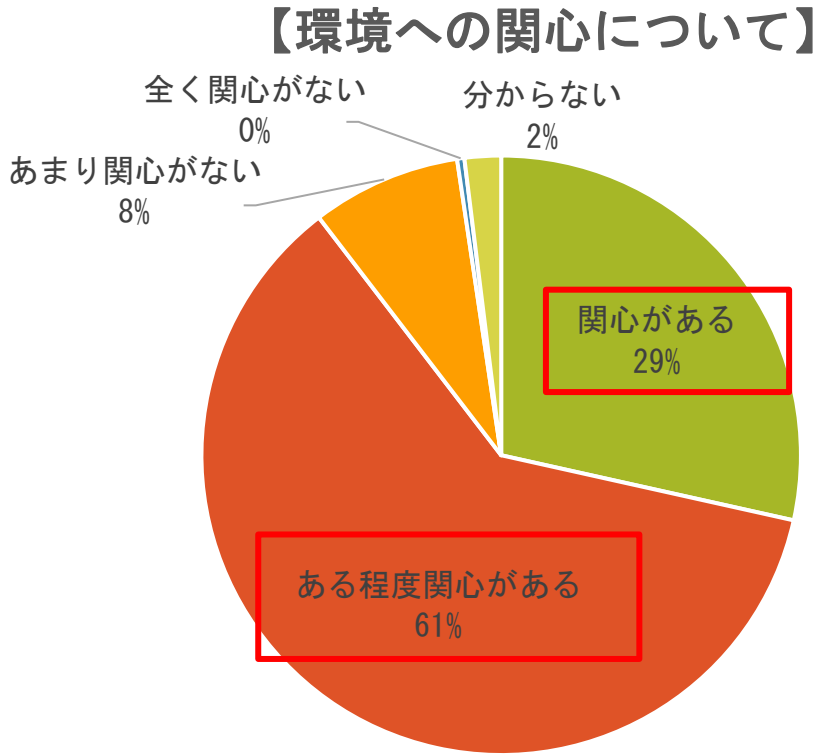
● 年齢別にみると、「とても良くなった」「よくなった」と回答した割合は、７０歳以上で３８％と最も高く、１８歳～２９歳で１０％と最も低い結果となった

● １８歳～２９歳では「変わらない」と回答した割合が７５％を占め、最も高い結果となった。

○ 「とても良くなった」「良くなった」と回答した割合は３１％、「少し悪くなった」「悪くなった」と回答した割合は２７％となり、両者が拮抗する結果となった。一方、「変わらない」と回答した割合は３５％にのぼり、最も多い結果となった。

問２　白老町の環境全般について②

（２）あなたは環境問題に関心がありますか？



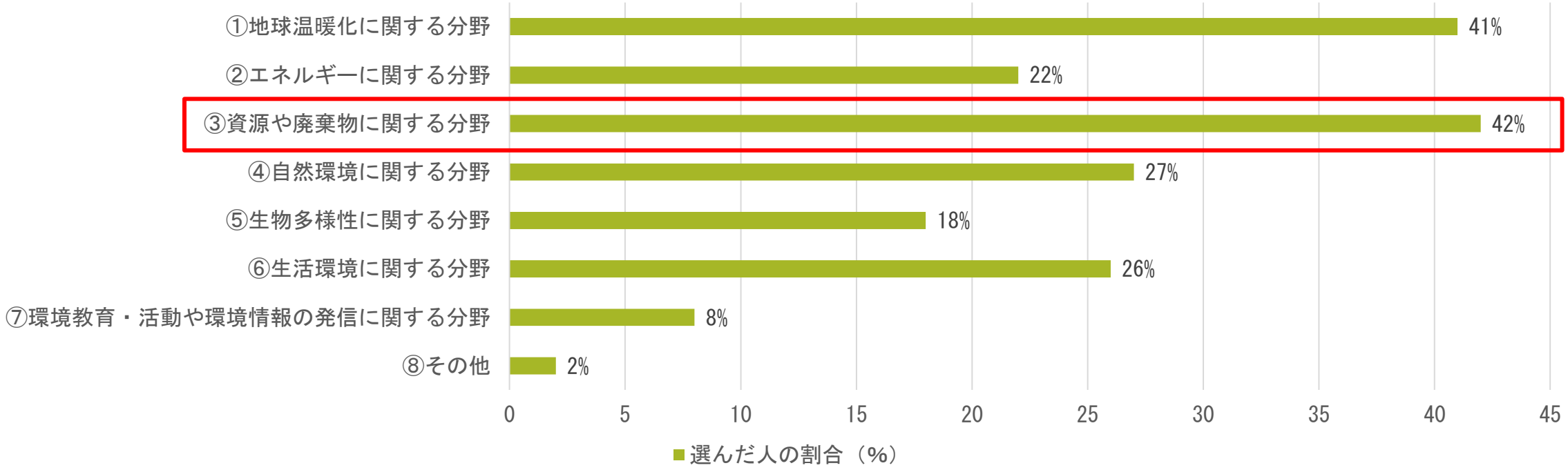
● 年齢別にみると、「関心がある」「ある程度関心がある」と回答した割合は、１８歳～２９歳で６５％と最も高く、６０歳～６９歳で３４％と最も低い結果となった。

● 「あまり関心がない」「全く関心がない」と回答した割合で最も低かったのは、３０～３９歳の３８％であった。

○ 「関心がある」「ある程度関心がある」と回答した割合は９０％、「あまり関心がない」「全く関心がない」と回答した割合は８％となった。

問２　白老町の環境全般について③

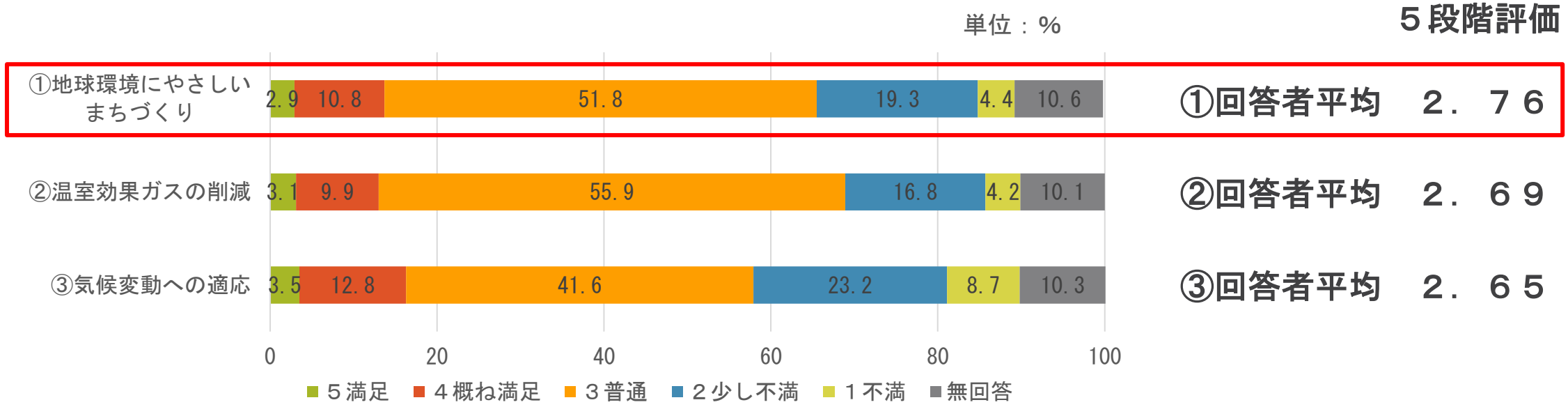
（３）関心がある項目について



○「③資源や廃棄物に関する分野」への関心が４２％と最も多く、次いで「①地球温暖化に関する分野」が４１％となった。一方、「⑧その他」を除き、「⑦環境教育・活動や環境情報の発信に関する分野」が８％で最も低い結果となった。

問３　環境に関する取組の満足度について①

（１）「地球環境」に関する取組の満足度について

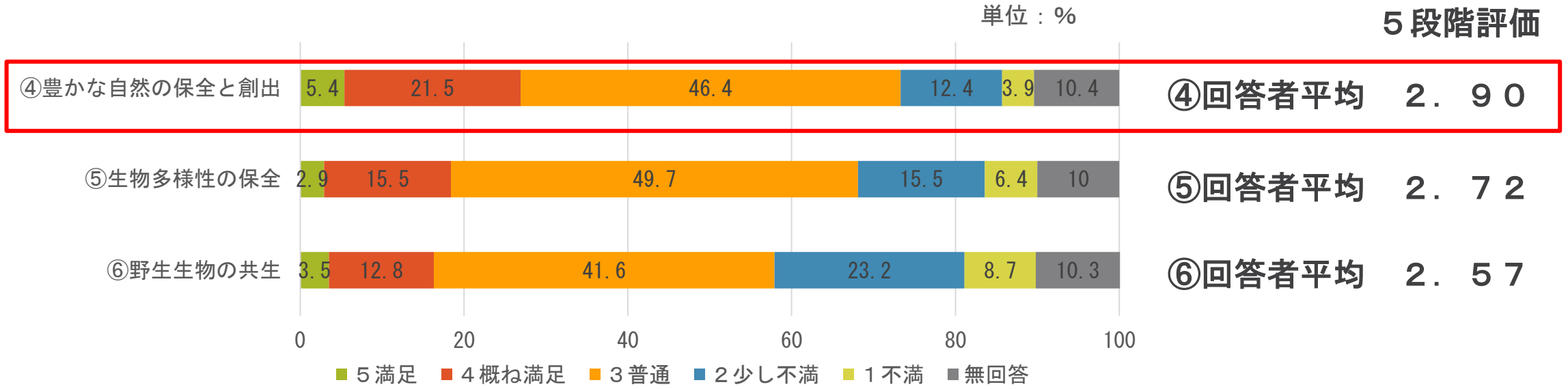


○「地球環境に関する取組」のすべての項目（①～③）において、「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を下回る結果となった。

○ 地球環境分野において、「①地球環境にやさしいまちづくり」の満足度が最も高い結果となった。

問３　環境に関する取組の満足度について②

（２）「自然環境」に関する取組の満足度について

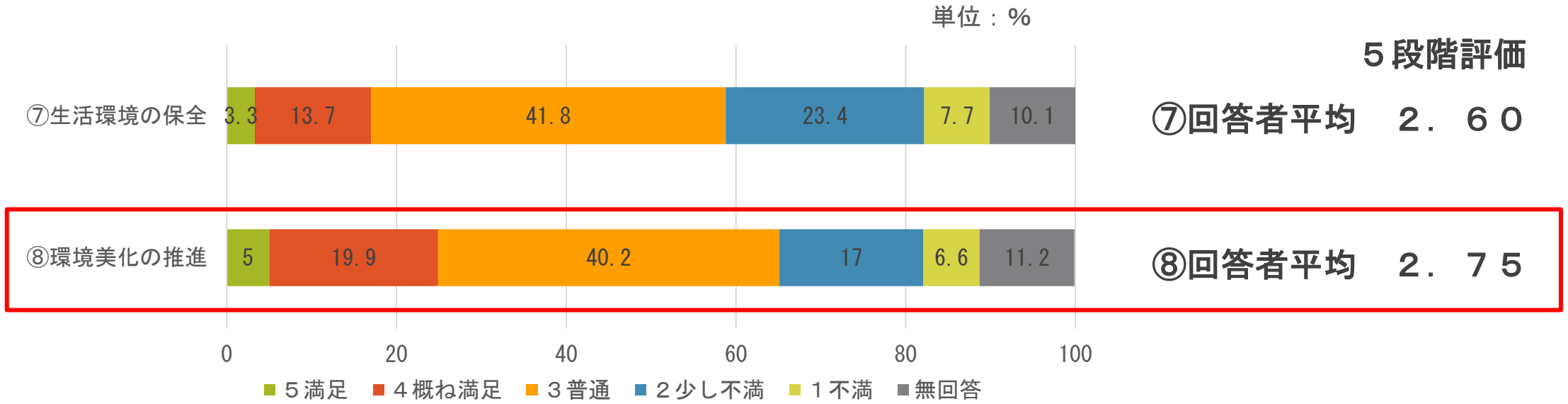


○「④豊かな自然の保全と創出」において、「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を上回ったものの、「⑤生物多様性の保全」「⑥野生生物の共生」については「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を下回る結果となった。

○ 自然環境分野において「④豊かな自然の保全と創出」の満足度が最も高い結果となった。

問３　環境に関する取組の満足度について③

（３）「生活環境」に関する取組の満足度について

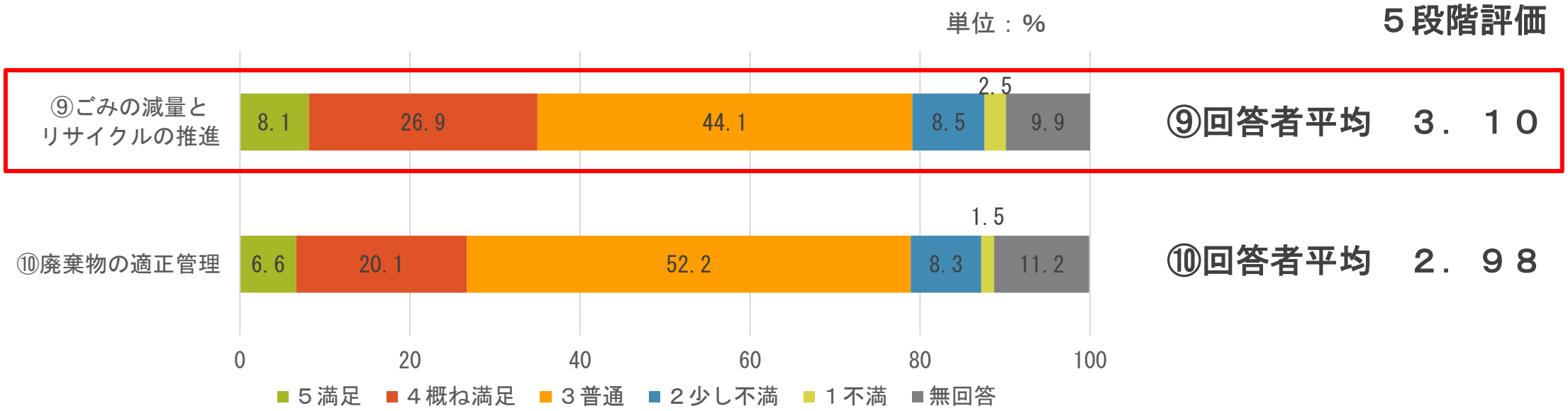


○「⑦生活環境の保全」において、「満足」「概ね満足」の合計が、「少し不満」「不満」の合計を大きく下回る結果となった。一方、「⑧環境美化の推進」については「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を上回る結果となった。

○ 生活環境分野において「⑧環境美化の推進」の満足度が最も高い結果となった。

問３　環境に関する取組の満足度について④

（４）「循環環境」に関する取組の満足度について

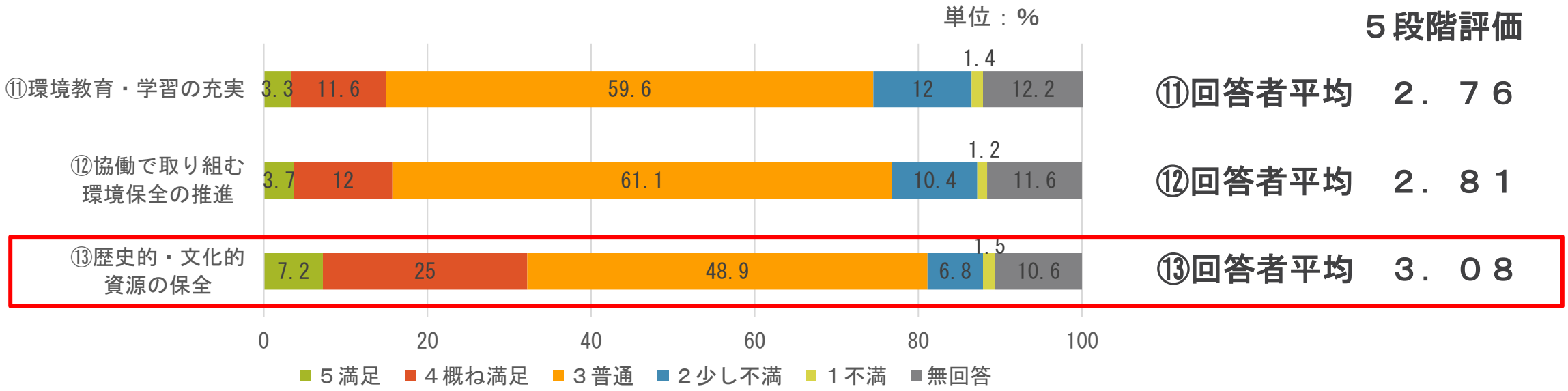


○「⑨ごみの減量とリサイクルの推進」「⑩廃棄物の適正管理」において、「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を大きく上回る結果となった。

○「環境に関する取組」のすべての分野において「⑨ごみの減量とリサイクルの推進」の満足度が最も高い結果となった。

問３　環境に関する取組の満足度について⑤

（５）「環境活動」に関する取組の満足度について

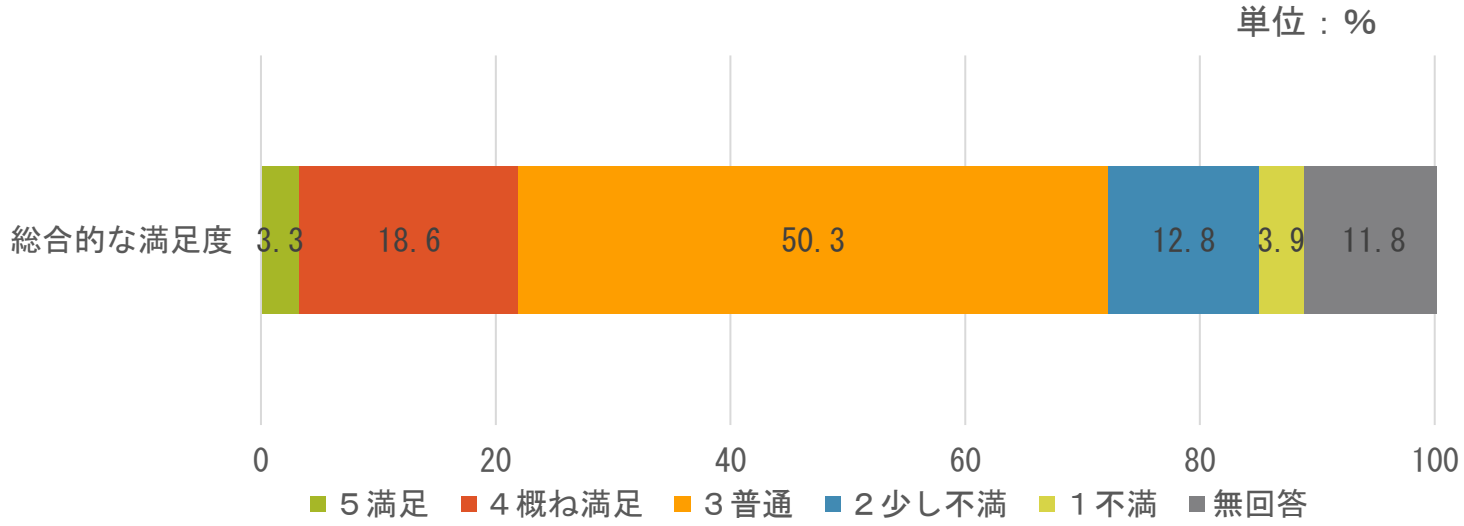


○「環境活動に関する取組」のすべての項目（⑪～⑬）において、「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を上回る結果となった。

○ 環境活動分野において「⑬歴史的・文化的資源の保全」の満足度が最も高い結果となった。

問３　環境に関する取組の満足度について⑥

（６）環境に関する取組の総合的な満足度について



５段階評価

回答者平均　２．８０

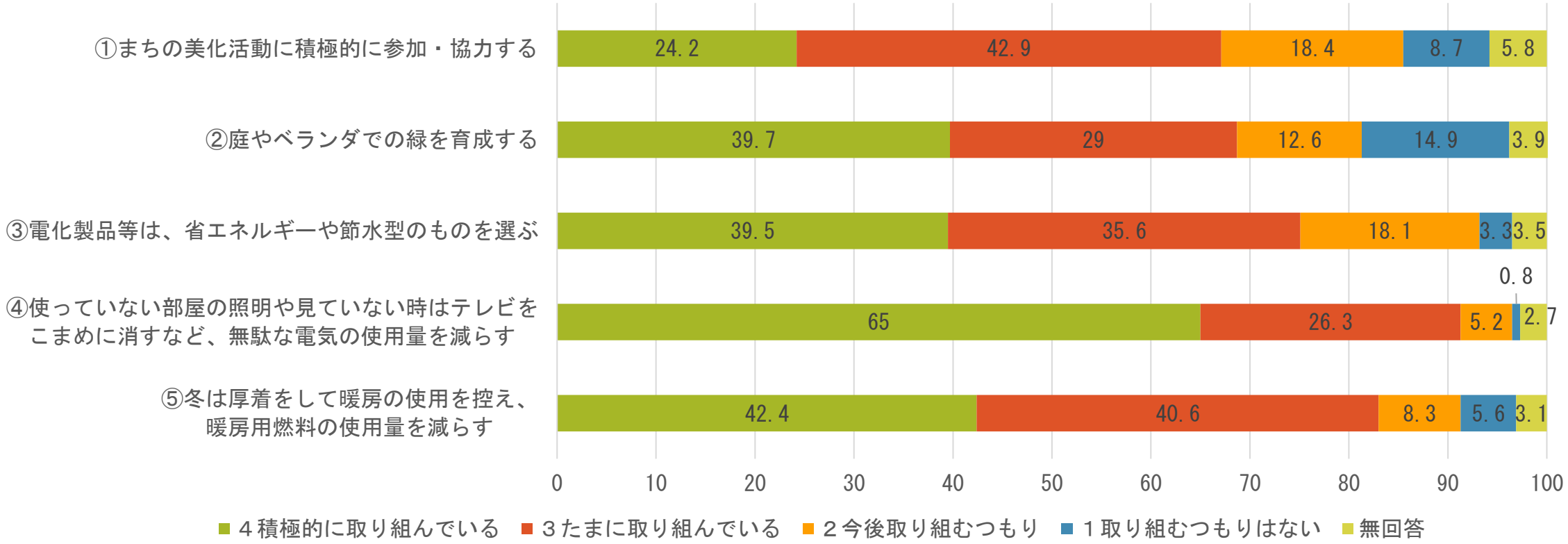
○「環境に関する取組の総合的な満足度」において、「満足」「概ね満足」の合計が「少し不満」「不満」の合計を５．２％上回る結果となった。

○ 年齢別集計において「満足」「概ね満足」と答えた割合は、１８～２９歳で０％であったのに対し、７０歳以上では３６％と最も高い割合となった。

問４　環境配慮行動の実施状況について①

（１）現在、取り組んでいる環境配慮行動について（その１）

単位：％



■ アンケート結果の傾向・分析（その１）

① まちの美化活動に積極的に参加・協力する
② 庭やベランダでの緑を育成する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合は約７割。一方、「今後取り組むつもり」と回答した割合が１割以上あることから、美化活動や緑化への潜在的な関心が一定数あることがうかがえる。

③ 電化製品等は、省エネルギーや節水型のものを選ぶ

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合は７割強。「今後取り組むつもり」と回答した割合も２割程度あることから、省エネ家電の選択意識が高まっていることがうかがえる。

④ 使っていない部屋の照明やテレビをこまめに消すなど、無駄な電気の使用量を減らす

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が９割以上あることから、節電に対する意識や行動が定着しつつあることがうかがえる。

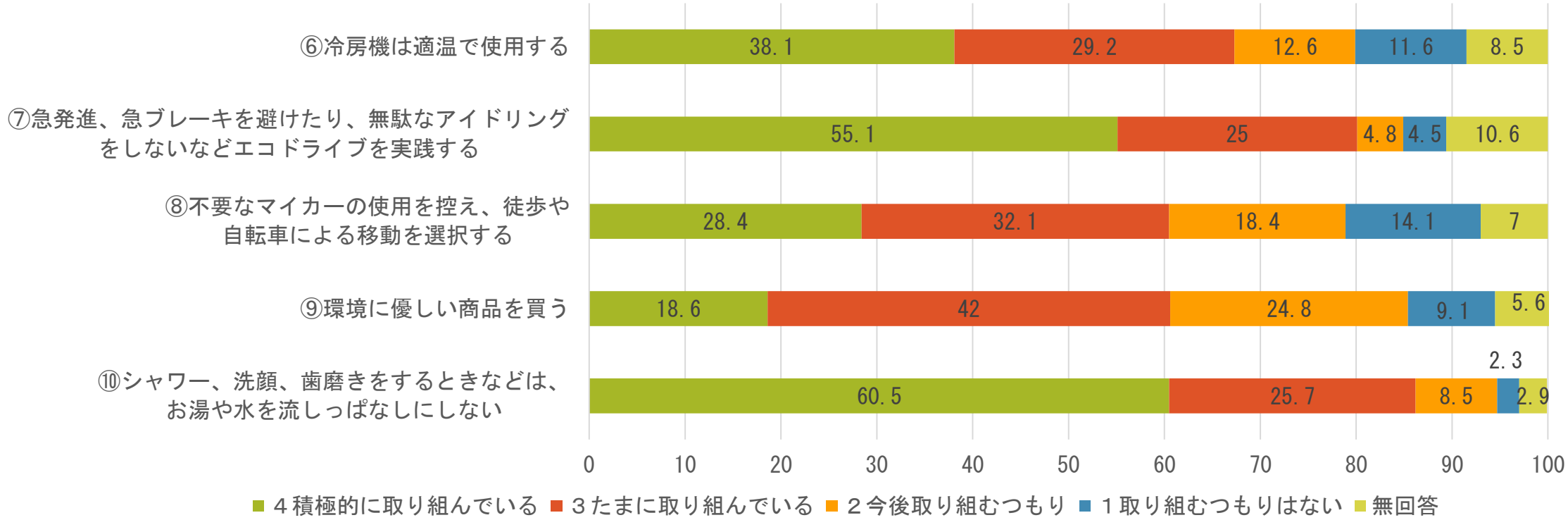
⑤ 冬は厚着をして暖房の使用を控え、暖房用燃料の使用量を減らす

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が８割以上あることから、近年の燃料費高騰を受けて節約行動が進んでいることがうかがえる。

問４　環境配慮行動の実施状況について②

（１）現在、取り組んでいる環境配慮行動について（その２）

単位：％



■ アンケート結果の傾向・分析（その２）

⑥ 冷房機は適温（２８度設定）で使用する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合は７割以下にとどまっている。暑さを我慢してまで節電することへの抵抗感等があるものとうかがえる。

⑦ 急発進や急ブレーキ、無駄なアイドリングをしないなどエコドライブを実践する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が８割以上あることから、近年の燃料費高騰を受けて節約行動が進んでいることがうかがえる。

⑧ 不要なマイカーの使用を控え、徒歩や自転車による移動を選択する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が低く、「取り組むつもりがない」と回答した割合が１割強とやや高い傾向にあることから、自動車への依存度が高く環境配慮意識や行動が浸透していないことがうかがえる。

⑨ 環境に優しい商品（エコマーク商品・グリーンマーク商品）を買う

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が低くいが、「今後取り組むつもり」と回答した割合が２割強と高い傾向にあることから、環境配慮製品を選択する意識が高まっていることがうかがえる。

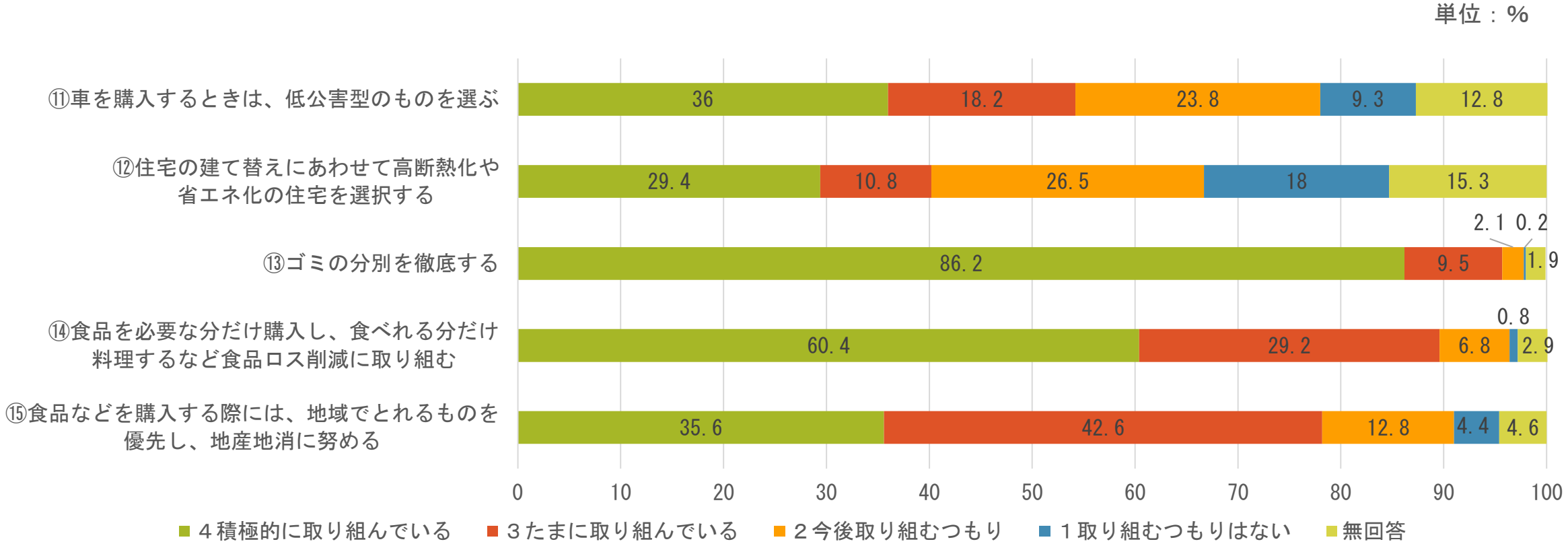
⑩ シャワー、洗顔、歯磨きをするときなどは、お湯や水を流しぱなしにしない

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が９割近くあることから、節電と同様、節水についても習慣化していることがうかがえる。

問４　環境配慮行動の実施状況について③

（１）現在、取り組んでいる環境配慮行動について（その３）

単位：％



■ アンケート結果の傾向・分析（その３）

⑪ 車を購入するときは、低公害型のものを選ぶ

⑫ 住宅の建て替えにあわせて高断熱化や省エネ化の住宅を選択する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合は低くいが、「今後取り組むつもり」と回答した割合が２割強と高い傾向にあることから、低公害車や省エネ住宅を選択する意識が高まっていることがうかがえる。

⑬ ゴミの分別を徹底する

「積極的に取り組んでいる」と回答した割合が８割強であり、「たまに取り組んでいる」と回答した割合を加えると９割強となることから、ゴミの分別に対する意識と行動が非常に高いことがうかがえる。

⑭ 食材を必要な分だけ購入し、食べれる分だけ料理するなど食品ロス削減に取り組む

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が約９割と非常に高いことから、食べ物を大切にし、無駄を減らそうとする意識が浸透していることがうかがえる。

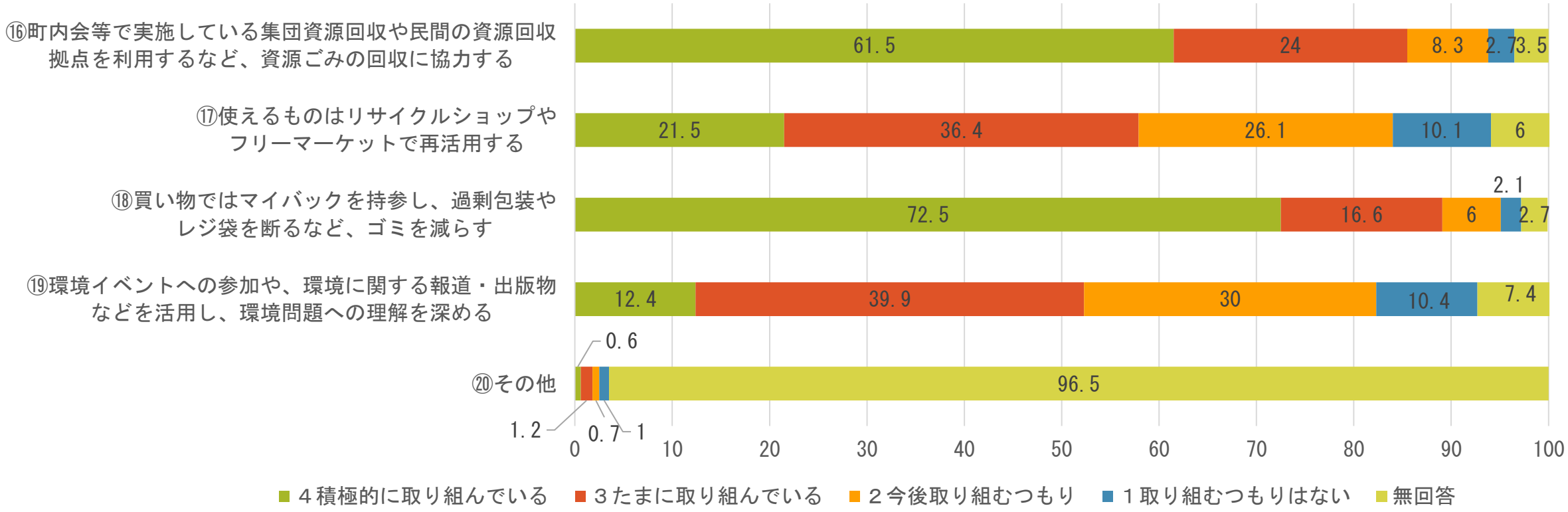
⑮ 食品などを購入する際には、地域で取れるものを優先し、地産地消に努める

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が約８割と高いことから、地産地消に対する意識が高く、地域で生産された食品を積極的に利用しようとする姿勢がうかがえる。

問４　環境配慮行動の実施状況について④

（１）現在、取り組んでいる環境配慮行動について（その４）

単位：％



■ アンケート結果の傾向・分析（その４）

⑯ 町内会等で実施している集団資源回収など、資源ごみの回収に協力する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が８割強であり、「今後取り組むつもり」と回答した割合も１割程度あることから、町内会などの資源ごみ回収への参加意識が高く、地域住民が協力して資源の有効活用に取り組んでいることがうかがえる。

⑰ 使えるものはリサイクルショップやフリーマーケットで再活用する

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合は低くいが、「今後取り組むつもり」と回答した割合が２割強と高い傾向にあることから、リユースのさらなる普及が期待できる。

⑱ 買い物はマイバックを持参し、過剰包装やレジ袋を断るなど、ゴミを減らす

「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合が約９割と非常に高いことから、使い捨てプラスチックの削減等環境に配慮した行動が日常生活に定着していることがうかがえる。

⑲ 環境イベントへの参加や、環境に関する報道・出版物などを活用し、環境問題への理解を深める

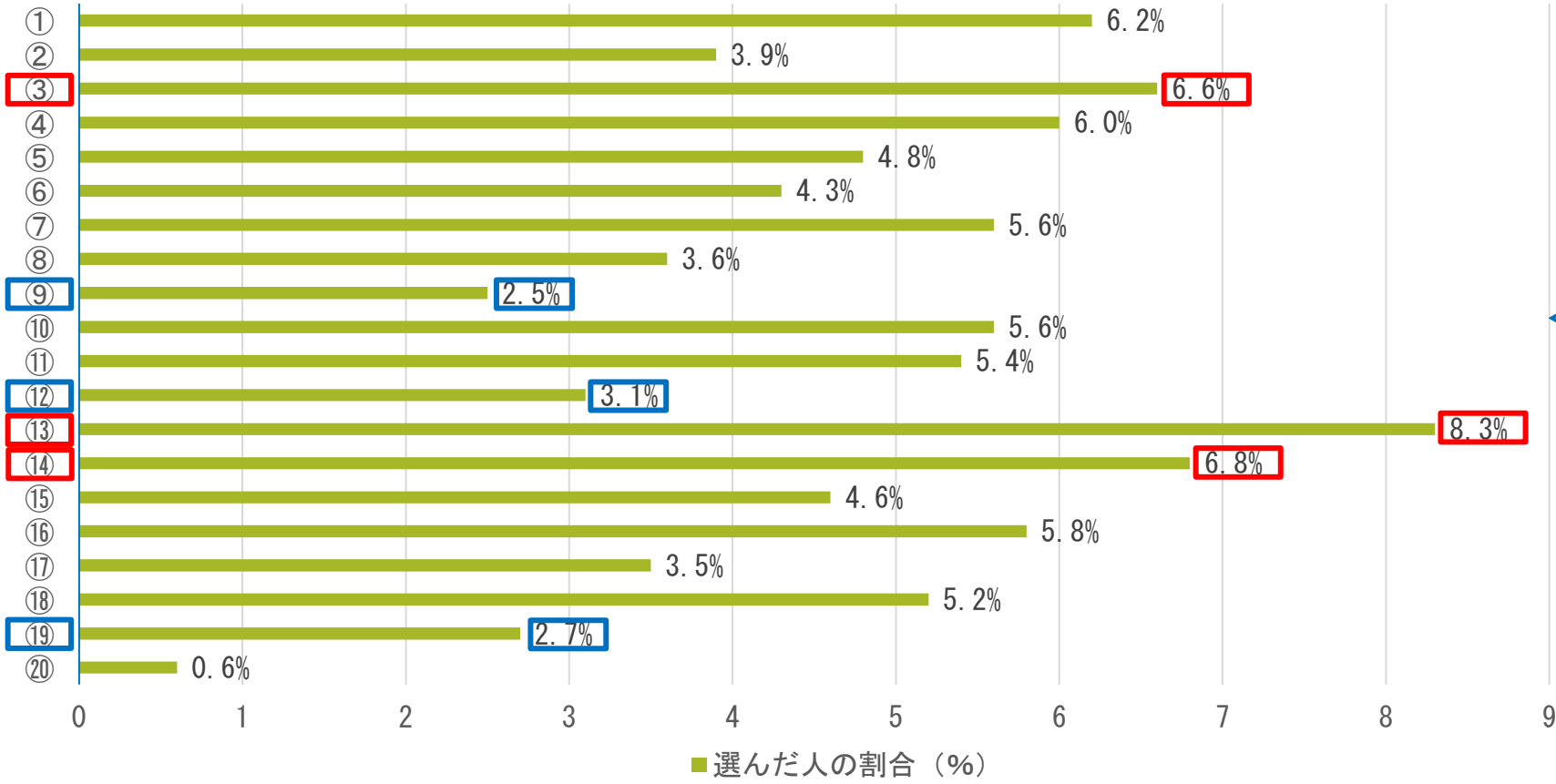
「積極的・たまに取り組んでいる」と回答した割合は低くいが、「今後取り組むつもり」と回答した割合が３割と高い傾向にあることから、今後の参加意欲は高く、きっかけや機会があれば参加につながる可能性が期待できる。

⑳ その他

自宅周辺の道路清掃、草刈・除雪等に取り組むといった項目があげられた。

問４　環境配慮行動の実施状況について⑤

■ 今後重視したい取組について



＜上位３項目＞

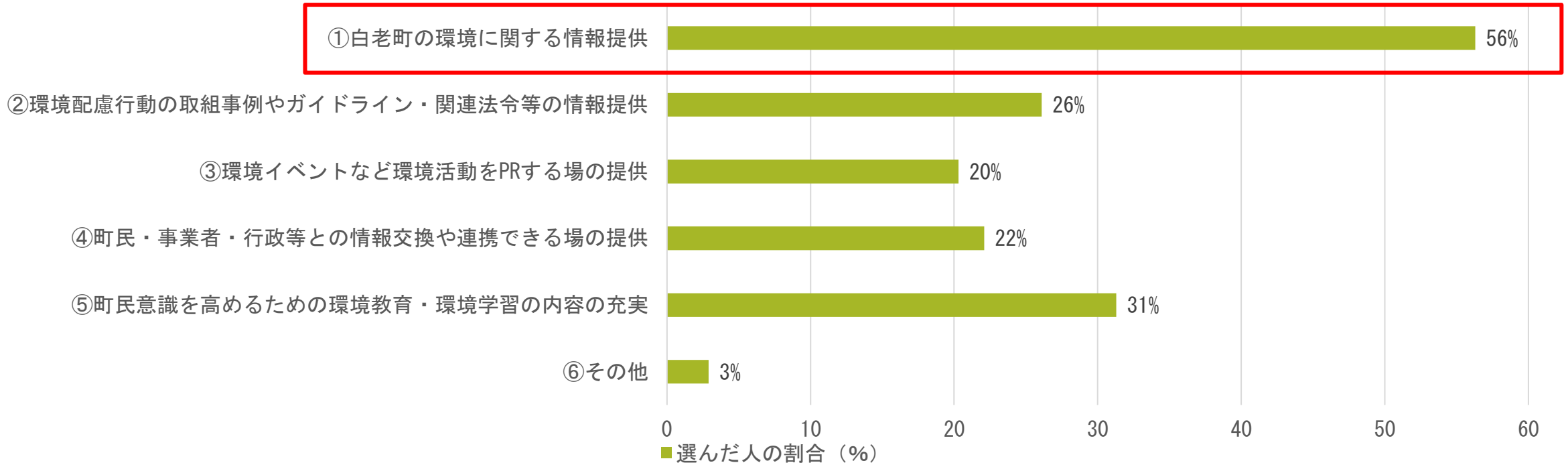
⑬ ゴミの分別徹底	８．３％
⑭ 食品ロスの削減	６．８％
③ 省エネ家電の選択	６．６％

＜下位３項目＞

⑨エコマーク商品の購入	２．５％
⑲環境問題の理解促進	２．７％
⑫住宅の省エネ化	３．１％

問４　環境配慮行動の実施状況について⑥

（２）環境配慮行動の実践のために求める支援について



○ 「①環境に関する情報提供」が５６％と最も多く、次いで「⑤環境教育・学習の内容の充実」が３１％となった。一方、「⑥その他」を除き「環境活動をPRする場の提供」が２０％で最も低い結果となった。

問５　白老町の環境について日頃感じていること

〈自由記述〉

（１）地球環境について

・元々の環境保全に留意しつつ気候変動にも対応するような施策を積極的に推進してもらいたい。
・ゼロカーボンシテイ宣言をしている白老町として 2030 年 2050 年の目標を達成する為には徹底的な省エネと再エネ導入が主な取組になっているが、再エネ（太陽光発電）の導入が一部町民の意向を尊重することで止まってしまった。最低でも公共施設への再エネ導入は行政として進めて欲しい。（町立病院）
・ソーラーパネルは不要
・ゼロカーボンの具体的な取組が行われていない。何故？

（２）自然環境について

・自然が減っている
　太陽光パネルだらけで不気味、山なども削られリサイクルもできないのに今後どうするつもりか、エコと言えるのか、いらない
　学校もない、プールもない（なくなる？）、仕事もない、交通便悪い、人の乗っていないバスをもっと町民に使いやすく活用できないのか
　災害に対する意識低い、津波きても逃げる場所ない。同じ山削るなら公園とかに整備して、災害時の避難場所になるような普段から活用して認識しやすいような場所作るとかウポポイだけでなく、各町内でのお祭りとか踊りとか集まることもなくなり、住みたいとは思えない楽しみない一部の文化だけ残ってもそれが白老の全てではない
　マイカーないと生活できない
　どこかの町のマネでもいいから、四季楽しめる広大な花畑とか海の見える展望台とか自然を活かして
・自然豊かだった白老町だがソーラーパネルが多くなり悲しいです。前はキジやリスなど見かけることが多かったのに今はシカの害に困っています。町として対策は何かしてますか？
　地域のごみ回収はきちんとしてくれるので助かっています、これからも分別して出します。ありがとうございます。
・太陽光パネルが多過ぎて景観が損なわれる。熊やシカの駆除をしてほしい。
・メガソーラー計画がありましたが計画が出た場合地域住民の同意を得てから進め、自然環境に配慮するよう町からも働きかけをしてほしい。
・郊外地における鹿対策について力を入れてほしい。年々増加傾向にあり、庭木や畑作物への対策も限界が来ております。
・シカの繁殖で困る、駆除対策を積極的に進めてほしい
　1、公園の美化（大量のフン、木の葉、花の食害）
　2、家庭菜園の食害
　3、車とシカの交通事故
　空家が増え続け景観を悪くしている、適切な指導、管理を進めてほしい
・西港において砂利の海への流出が多く海藻への影響が出ている
・住宅にたびたび鹿があらわれ自宅で花だんを作っているが花や球根を食べられま

す。
　たまに道路にもいるので運転も恐い思いをする事があります。森野に行く道路で多数の鹿を見てびっくりしました。対策をお願いします。他の町村に比べて水道料が高いです。なんらかの工夫で低くおさえられる様にならないものか？
・野生動物との共生について
　白老町以外の猟友会は有害鳥獣駆除を希望するベテランハンターに直ちに許可しているが、数年前より3年以上の居住等の縛りを設けて新規参入を阻止するようなローカルルールを実施している。
・鹿を何とかしてほしい。
・白老は町内会の清掃活動や海岸清掃を積極的に取り組んでいると思います。せっかくキレイにしても車からやつりをする人達がゴミを捨てるのが減らないと、いつもゴミが落ちている状態がつづいてしまうと思います、完全になくなることはないかもしれませんが、つりをする人達たちに声をかけたり、コンビニに協力してもらいポイ捨て減少の取りくみを合わせてすることも大事かなと思います。
　自然豊かな白老の未魅力をゴミや太陽光パネルで損なわないようにしてほしい。町民の半分近くが高齢者ということは時間に余裕があると思うので１袋集めたたらキラポイントを押す、というような取りくみもいいかなと思います（みなさんポイントを集めるのを楽しみにしています）
　例えば、イベントに歩いて行きながらゴミを拾う、イベント会場の周りのゴミを拾うなど、拾ってきたゴミを集める等の課題もあると思いますが「白老ってキレイ」と言われるよう、なんとか工夫して実践できたらステキだと思いました。←ゴミを拾っている大人を子どもが見ることも教育の１つだと思います。
・鹿駆除をしてもいいと思う、自宅が線路の近くなので夜中の鹿、侵入での汽笛を鳴らされるとちょっとウルさい
・太陽光パネルがいたる所にあり、自然環境への影響があると思います。森や林が無くなり、動物や鳥などが追いやられている様に感じます。道にゴミを投げる人が多いです。車を運転していても投げているのを何回も見かけます。特に大型車が多いです。毎日ゴミを拾いながら掃除している方を見かけます。
　頭が下がる思いです。地球温暖化は次世代の子どもたちが安心して住めるようにくいとめなくてはならないと強く感じます。町民１人としても頑張ります。町としても積極的に取り組んでいると思いますがなかなか追いつかない点も多いかと思いますが頑張って下さい。
・地域によっては、老朽化した建物が重苦しい雰囲気を感じる（昭和の遺産の様な町営住宅など高砂町あたり…）歯科だけでなく、医療が充実してくれると老後の不安が軽減する。
　各種警報をスピーカーで発信してくれるのは助かるが、耳が不自由な人には伝わっていないのが問題。
（近所の人が配慮してくれているが、昔と違い近所付き合いが薄くなっている）
　体力低下予防でウォーキングをする人が多いので、歩道の整備をしてほしい。
　太陽光パネルの設置は良いが、住宅が近い場所への設置は人体への影響・景観を損なわないか等、配慮してほしい。ウポポイでのイベント、白老町でのイベントPRを活発に行ってほしい。ラインで白老町と友達登録をしていると情報が入りやすいが町外

の人にもPRし白老町に足を運んでもらおう！先日の陣屋の日イベントやポロトミンタラフェスティバルは、もっと早く知っていたら、都合をつけて行きたかったと職場の人達が話していた。職場は登別だが、苫小牧～室蘭に住んでいる同僚が話していた。
・海や河川、豊かな緑、美し自然も、おいしい食材もいっぱいある。外から感じることと、住んでみて初めて分かることもあり、この豊かな自然環境を大切にしたい。
　残念と感じるのは、町民の中には環境美化への関心が低い人がいて、ゴミステーションに分別していないゴミが置かれていつまでも放置されていること。見るたびに悲しくなる。また、空家も多く観光に訪れた人には美しい自然とは対照的にとても寂れた印象を与える。人口減少もあり難しい問題だが、景観条例による一定の規制も必要。
・白老町は豊かな自然の恵み、海、山川、湖、そして温泉も有り、生活環境が高いと思います。野生動物（ヒグマ、鹿等）の被害、衝突事故が日常的な問題としてありますが住民の安全第一に考えて下さい。
　自然環境等、再生可能エネルギー、発電事業との調和に関する条例についても再エネ発電設備設置も禁止区域や抑制区域を指定し住民への説明会を開催し、理解を得られるように等、許可制にしたのが大変すばらしいと思う。
・1.外来種（セイガタアワダチソウ・黄色野ギクの様なの・アライグマ・アメリカザリガニ・ソー魚・ブラックバス）の除去を運動化する。
　2.住宅地の太陽光発電はやめさせる。特に除草剤使用や草刈りをキチットやらん業者徹底指導と太陽光施設の撤去をさせる。
　3.飛生地区の砂利・砂の業者への環境配慮の指導徹底もお取らせない方がいいのでは。
・10年前に比べソーラー発電が増え鹿の生息場所が変化したように感じます。森を追われ、民家に来ている鹿が増えたのもソーラー原因の一つではないかと考えています。
・町内の林がいつのまに切られていてこれでいいかと不安になる。ソーラーパネルも大小増えてきていると感じる。町では把握できているのでしょうか
・ソーラーパネルの設置が乱立し過ぎている。住宅地での設置は規制してほしい。美観を損ねるだけじゃなく電波も妨害している。
・メガソーラーの建設に対して白老町が推進しているとは何事ですか！？白老の自然はどうなるのですか？白老に渡り鳥だけが来なくなっている現象おわかりですか？住民が反対運動しなければ石山地区は森林が伐採されメガソーラーだらけになっているところでした。白老の自然を守る意識を持ち取り組みをおねがいします！！
・鹿をなんとかしてほしいです、皆さんの希望です。
・鹿が多いと感じる、庭の作物が食べられた。
・年々鹿と出会わすことが増えていて不安に感じる。雨の多い日はボコボコの逆流しているような音がします。うまく排水できていないのではと思います。空き地に何でも捨てていかれる人がいます。不法投棄というだけでなく、乾燥しているときは火事なども心配です。野生動物、特に熊を誘い寄せてしまうことにもなりかねないと思っています。カラスが多く恐ろしいです。又、フンで歩道が汚れていて残念です。
・問3は難しくて答えに困りました。鹿の被害、対策を望みます。
・自然エネルギーで60%電気をまかなうという政府の考えのようですが、それによる

環境破壊や再エネ賦課金のことについて考えると今後みなおす必要を感じています。
・ソーラー発電所については規制していかないと自然景観が損なわれる。ソーラーパネルだらけの町と言われたくない。
・鹿が増えすぎていて庭の中に入って来て大変に困ってます。どうにかならないかと思います。
・もうパネルはいりません。海と山をいかにキレイにし、大切にしていくことが人も動物も過ごしやすい町になると思います。森林対策にも力を入れてほしい。海岸のゴミも漁業者と町民が一緒になって行動していけるような政策を行ってほしい
・太陽光パネルは最初のころは届出だけで施行できた為に簡単に設置可能であり苫小牧・白老地区に過剰状態となり、それが萩野・竹浦地区での問題となり住民と業者間でのトラブルとなった。町に対して現地調査となり説明会が開催された。最近は太陽光パネル設置は以前より少なくなりつつあります。日本全国で山林等を切り崩してパネルを設置し大雨が続くと大災害が発生する要因があります。白老町も設置を最小限度にして環境を守るべきと考えます。日本製紙北側の道路にゴミを捨てる人が多い。建設関係の人達がごみ拾いをしてもすぐ捨てる人があとをたたないのでテレビカメラを何台か設置して白老町の環境を守るべきと思います。
・生物多様性について。有害鳥獣である熊鹿のバランスを欠いた生息数は我々の生活生命までも脅かしている現況にあります。鹿については食害による農業被害は無論、自然破壊による自然災害まで引き起こしており、その為の財政出動も余儀なくされておりこの状況は看過の限界を越えています。早急且つ積極的な駆除の推進を道への要望として要請したい。
・引っ越しをしてきて一番に感じたのは、太陽光パネルが至る所にあり、周りの景色や環境と合わないように感じます。今後、このパネルが使用できなくなった時の処理はコストが多くかかると思われるので、別の環境エネルギーへの転換をしても良いのではないかと考えられます。
・太陽光パネルの増加が凄く嫌です。家の周りにも出来、草・木しか見えなかったところに人工物があるのがとても不快です。そこに来ていた鳥や動物も減りました。白老町で今後、太陽光パネルが増えないことを願います。
・とにかく鹿が増えている、どこにでもいる。
・再生可能エネルギー推進は良いのですが、例えば太陽光エネルギーは買い取り義務化により、太陽光パネルの乱立により、かえって環境破壊に…今のうちに何らかの規制が必要なのではと感じている（白老町とは直結していませんが）
・私は５年ほど前にとなりの町から白老に来ました。私は今、、白老の自然環境に感動しながらすごしています。ただ、こんなにスバラシイ自然をあまり大事にしていないなと思います。生活環境もけっして悪くはないのです。この自然環境をもっと利用して自然と調和した私のような地方から住んでみたいと思える町が出来る事を思います。
・夜間の動物のニオイが若干気になる

（３）生活環境について

・今後少子高齢化が進み空き家、空き地が増えると予想されます。相続人の管理が良いとはいえないのが実情です。草刈り、家の放置による倒壊等が懸念されるためある

程度のペナルティ等行政で検討してもらいたい。
　また、空き家の有効活用で民泊業が入って来ているが届出で等はどうあっているが良くわからないが、少なくとも事業者に当該町内会に挨拶くらいするよう指導されたい、なぜかというと、一番の問題はゴミ出しの件になります。曜日に関係なくゴミ分別も今一な感じ出される事がある、その辺りのルールも含めしっかりと指導してほしいです。
　もう一点行政で町内パトロールをしていると思いますが、空き家明らかに住んでいないのに家の前にゴミや、車検のない車が放置されている家もあり、今後指導されるよう望みます。以上
・空き地・空き家周辺の環境
　空き地の軒天が破れ頻繁に鳩やカラスが出入りを繰り返し、その影響で近隣の住宅の屋根にも群がり、糞尿等で被害を被っている。
　また、空家、空地周辺の草が伸び放題で、通行の妨げや近隣の住宅への環境悪化（害虫の飛散等）や防犯（空家）にも支障を及ぼしている。
　街路樹の木の下葉が生い茂り、交差点近くでは視界が遮られるなど支障となっている。
　個人の所有する家の木の枝が道路上にはみ出し特に交差する個所で視界（車）の支障となる所がある。
・毎朝通勤で通る道（車）の脇にたくさんのゴミがポイ捨てしているのを見るのがつらいです。
　毎朝ゴミ拾いをしている方がいます。それなのに捨てていく人の気が知れません！
　道端の街路樹の手入れは税金がかかっていますのか、雑然としているのが悲しい。
　高齢化していく街ですが、町内会毎で定期的にゴミ拾いするとか、道路脇の草をとったり、時間が作れる人で親睦深めながら気軽に参加できたらいいと思います。
　町並の整然とした姿が、町への愛にもつながると思っています。白老には素敵な景色がいっぱいあるので、発信できたらと思います。来てみてゴミだらけなら、ガッカリですけど・・・
・国道などのゴミがヒドイのでゴミ拾いをしたいが個人では範囲も量も限界があるので月一もしくは臨月などで町主体で開催してくれたら参加したい
　空き家と雑草問題は今後更に深刻になると思うので有効な対策を考えて欲しい
・舗道の草刈り、野生動物（鹿の住宅地への侵入）小動物のらねこのエサ給えが注意してもやめない人が居る、庭先に鹿キツネ野良猫いて良い環境とは云えない。
・空地や空家対策を充実してほしい
　所有者が土地の管理をせず草木が延び放題になって虫や落葉が迷惑に思うことがあります。特に戸建に居住している方が庭木や下草を刈っていないので、外灯等の灯りが見えなくなってしまっているのは困ります、防犯上不安を覚えます。
　ソーラーパネルが空地にあちこち目立っています。景観的に残念です。町は許可してさせているのでしょうか、それとも所有者が近りんの住民に関係なく建てているのでしょうか。所有者が税金対策のため業者に物件をゆずる時、町は審査しないのでしようかと思います。
・公園や歩道の雑草が処理されず、のびたままなので適切に管理してほしい
　今回のアンケートで環境に関する取組についてはじめて知った。具体的な取組内容

や、到達目標がどこなのか不明確なので、正直よく分からないアンケート調査でした。
　オンラインでアンケートを実施してほしいです。（Google フォームなど）ごみの減量につながります。
・最近転居してきたばかりだが、なぜこんなに小さい町なのにポイ捨てがこんなに多いのか理解できない。
　地球環境や気候変動問題以前にポイ捨てしないような教育や体制強化をするべきだと感じる。
・囲いの空屋問題、居住地以外の草刈り
・大雨により、地域の排水溝や地域河川の排水処理能力が追い付かないので、河川の水草の除去など、個人でできない事を町の環境計画に加えて頂きたいです。
・雑草のびほうだい、空屋の放置、町職員はもっと工夫して仕事したほうが良い
・特に何の活動しているのか公表していないので良く分からない
　移住してきた人が、住む地域のインフラ等知らず、中古住宅を魔改造して生活しているので悪臭がひどい（特に暑い日は窓を開けられない）※やっと最近良くなった。でもたまに臭い。
　役場の１階は冬になるとストーブガンガン炊きながら窓を開けているんで温暖化を気にしている感ない。（灯油せつやくしたらどうですか）
　虎杖浜～北吉原の町道にいつも誰かが捨てたゴミが散乱している。時々ゴミ袋を腰からさげたおじさんがひろいながらウォーキングしている。こういう人を表彰すればどうですか
　大津波警報が出た時、高台の避難場所へ行こうと思ったが、熊の出没情報が多いのに、山の中の避難場所へ行くのはどうなんだろう？と感じた。（津波の前に熊にヤラれそう）結局スマホを持たない年寄りは避難すらしていない様子だった。
　熊情報もっとマメに流してほしい、特に登別と隣接しているので、中登別近辺の熊情報ほしいです。
・行政としては課題問題は抱えていると思うが対応解決等の取組み姿勢が？
　美観、衛生、空家対策は空家になる前に相談窓口を設置する等を検討すべきでないか！！（不動産に関する専門窓口、固定資産税の管理正常化等の観点からも）
・空地の草刈をしてほしいです。
・やたらハトの数が気になります。空家のもんだいもありますが住んでいる裏の家に何十羽のハトで朝と晩方になると鳴き声が（ふん）よろしくないです。
　何か方法は…鳥なので無理があるのかな、まぁーシカも何処にでも出るし、駆除バンバンして欲しい！
　人口より色んなキツネ、アライグマ、他もろもろ…増えてるような(笑)？
・バーデン町内会雨水溝（現実下水溝）に関してお願いを強く致します。
　定期的に清掃を行いふたを設置していただきたいのです。まだ公共下水道管設置の見通しがみえない 2026 年ですのでこの要望は白老の生活環境アップに貢献できると考えます
・白老町は広域で住民が広く点在しているし、空き地空き家も多いので、その管理や除草等はたいへんだと思います。ですが、歩道の草におおわれていまって小学生が車道のはしを歩いていたり、T 字路からの出る時に草がしげっていて見えずらい場所あ

ったりと、安全に生活しにくい環境があると感じます。
　自然ゆたかで美しい町だと思いますが、町の景観に配慮している、という印象はありません。その場所だけでも、ちょっとステキなだ…と思う一角があるといいと思います。公園でも、町並みでも住宅街でも。
・町内空屋が多い、町内空屋敷地内が元になって周辺が汚れている。
　1、雑木が玄関前に発生している
　1、雑木、草の発生は道路側溝を埋めて側溝の役目をしていない
　1、側溝内から草が生えている
　1、雑木、草ムラに大型ゴミが捨てられている
　（倉庫の解体ゴミ、車の部品又は一部）
　1、今大雨による道路の冠水がテレビで報道されている、排水が避難場時間帯 1 時間位は機能してもらわないと又春先溶けた雪でスケートリンクが部分的になる
　※側溝の維持の為に草刈り等、地域との関わりが必要と考えます。（空き地は出来ない）
・旧消防署前に花壇整備しているが、その整備を駅前～ウポポイ側に変更する必要があるのではないか。
　白老に来客するための整備をした方が良いと思う。
　空地雑草の処理方法を考えてほしい、雑草処理が完了していない。
　アパートのゴミステーションの件
　分別されてないゴミがステーションにたまり、次第にあふれてフタができなくなっている。カラスがゴミをちらかしている。分別されないゴミはある場合は清掃車が役場に連絡し、役場が管理会社へ連絡して居住者に注意するなどの方法を取ってほしい。
・2026 年 4 月に移住して来ました。道路が広く家並みも美しく、各々のお宅で花や樹木を育てているのが洗練された町並みと見えます。一方で、街路樹の根元が草ぼうぼう…にはがっかりします。
　ゴミについては資源ごみを徹底的に分別し、白老には沢山いらっしゃる外国人の方々への、ゴミすてマナーも含めて、住民意識を高めてはいかがかな…と感じます。
・私の家のとなりに空家があり、カベが落ちたり穴があいたりで大変こまっております。空家対策をしてほしい。
・空地にゴミ（タイヤ缶他）が積まれたりして、そのまま放置されている所が有り、美観を損なうので除去してほしいと連絡しましたが、人の土地まで入っての撤去は無理！との事でそのまま 10 年以上…空き地のゴミが段々と増えてきてます。住宅街なのでどおかなぁ～と考えてしまいます。この例から持ち主さんに連絡とって片づけて下さっては如何かな？と思います。
・車で走行中と思われるゴミのポイ捨てが非常に多い。
・この頃道路にたばこの吸い殻がポイ捨てされているのが目につくようになりました。観光地ですからポイ捨て禁止の対応をされると良いと思います。朝早く、お年寄りがゴミ拾いをしているところを何度か見ました。町として感謝状を環境イベントの時にわたすと良いと思います。
・キレイな町で住みやすいと感じています。
・毎日の様に買物の行き帰り石山大通りのゴミを拾ってくれてる男の人がおります。

私の知ってるところ、もう何年も続いていると思います。感謝状など如何と思い書きました。
・ゴミのポイ捨てが無くならないのが残念です。空き地の草刈りがされていない所が多いように思います。
・新ウトカンベツ橋付近の河川敷に不法投棄されている廃棄物が増えている対策を望みます。
・最近この地も空き地が増えその家の庭から道に長い丈の花や草が倒れ見通しが悪い所あります。
・空家のチェックをしてもらいたい。
・空屋対策　町内会の区域でも亡くなったり、病院施設に入ったりして空屋が多くなってきている。雑草や野良猫などにより環境が悪化している。他人の所有財産で勝手に手をつけられないし、経費も発生することからただ見ているだけになっている。行政も空屋対策をしていると思われるが、地域と積極的な情報交換、対応策を検討願いたい。
・時々、近所でゴミか何かをもやしている
・子供が安心して遊べる公園が少ない（特に竹浦、幌内東方面など）ので公園や遊具やスポーツできる環境を充実して欲しいです。竹浦小学校の跡地も空き施設にならないように、必ず活用して欲しいです。グラウンドも、外で遊べる様に草刈りなどしてもらい今後も住んでる人や外から来た人も使用できる様に活用して欲しいです。、（旧竹浦小のグラウンド、体育館も）廃校となった施設について、今後何も手をつけずに放置されることで建物や周辺環境の老朽化が進み、地域景観が損なわれる。人の出入りもなく管理が行き届かない状態になることで、防犯面での不安や事故などにもつながる可能性もあります。地域の安心・安全と良好な景観を守るためにも廃校後も建物や敷地を適切に定期的な維持管理をして頂きたいです。

（４）循環環境について
・多くのごみステーションで回収されないシールが貼られたごみやカン・ペットボトルが残っています。
　町内会等で定期的に処分して、きれいなごみステーションにしてほしい
・多くのごみステーションで回収されないシールが貼られたごみやカン・ペットボトルが残っています。
　町内会等で定期的に処分して、きれいなごみステーションにしてほしい
・ごみ収集場所について。ある地域によっては各個別に近いぐらいゴミ箱が設置されているところがあり、自分達の居住区は遠い！！冬期などは、非常に苦痛におもう。
　もう少し改善してほしい。
・山中の不法投棄は目立たなくなってきた。港に限らず釣り人のゴミ処理がよろしくない（一部漁家含む）
　　大規模発電施設誘致賛成しデータセンターも併設。夜間もシカ駆除できるようにしてほしい。
・ペットボトルのキャップ、缶のプル等どこで回収しているか？わからないので教えて欲しい。
・白老町のごみ分別は他より簡単ですよ、町民（83 才）としては面倒臭くなくいいの

ですが？例　苫小牧等（焼却炉の差か？）
・リサイクルの取り組みが先進的で力を入れていると思っています。
・ゴミの減量について、再使用・再生利用の推進とありましたが実際はどのように推進実行されていますか？私達は指定された缶、瓶、プラスチック、ペットボトルなどの回収は真面目に取り組んでおりますが、その回収の行先がよくわかっていません。ので、広報などで最終的にどのようになっているのか？を報告してほしいです。表面的には色々と地球環境から始り～環境活動とありますが中身が大切で、より町民の理解でき、実行につながるように進めてほしいです。又、燃えないゴミなどの最終的処理は「うめたて」となるのでしょうか？ゴミの流れを解説してほしいです。
・白老のごみ袋は高いと思います。だから道路にごみ袋が落ちていて鳥か鹿かは判りませんが、バラバラになっているし、投げた人、自身のマナーがなっていない、私の場合は給油にいって「ごみありますか？」と言われても自身のごみなので自宅で出し、入れてた袋も汚れてないから再度使うし、町内のごみステーションでも置いていかれる物がたくさんあります。私は自分の出したゴミは気になり不安な時は見に行くし環境課でどうして出したら？とか聞いて出してるし…心掛けてます。鹿が多いのでどうにかならないかと近所の方悩んでいます。ネットで囲っていても入られて花、野菜もやられています。私は見た目は悪いがきちんとやっているので大丈夫ですが…今のところ害はありません。知人ですがアライグマに子を産んで住みつかれた屋根（軒下）も直したりでお金がかかったみたいで、私にそんな害が出たら貧乏人なのでどおしようとおかしくなるかも。田舎は空気よくのんびり出来ていいが、悩みもあります。年を取るにしたがい不便を感じるようになり不安ですよ。
・バイオマス事業失敗は仕方ないにしても何ら対策もせず事業停止はあまりにもずさんすぎ、計画は良かった。なぜ事業を続けられなかった？RDF→RPF に方向転換はできたのでは？

（５）環境活動について
・白老町が取り組んでいる環境分野について具体的な目標や実施計画並びに実践してきた項目等を町民に知らせる機会が増えれば、環境についてより関心をもつ方々が増える可能性もあると思います。
・白老町の環境問題に対する取組が一貫した姿勢が見られない。
　町民に対する情報発信が必要ではないでしょうか？
・白老の環境という言葉について、「自然、生活、景観、ごみ、脱炭素」など範囲が広く、「日頃感じていること」という問いも少し漠然としていて、回答しづらさを感じました。
　また、町民の意見を試作に反映させることは大切ですが、その前提として町が白老の環境にどのような価値を見いだし、どのような将来性を目指しているのかが、町民からは見えにくいように思います。まず町としての現状や課題、考え方を示したうえで町民の意見を聞き「景観として整える場所」「開発する場所」「自然を残す場所」など、それぞれの地域特性をふまえ、将来像を共有していただけるとよいと思います。
・白老町では努力していると思うが目に見えない伝わらないのではこういう事をしていると説明がしつようでないか、町民に伝わらないと思います。

・今回の設問に対する回答において、町が具体的にどのような取り組みをしているか、何か指標や実積を提示して頂けると回答しやすいです。
・高齢化にともない体が不自由になり、各事業にも参加できない町民が参加している。行政は広報など環境問題について記事は少ない気がする。もっと町民に対して積極的に啓発をする必要があるのではないか？ゴミの不法投棄、海岸線の流れてきたごみがたまっている。竹浦の海岸の汚れが目立つ。開発局や各団体とも連携して清掃活動を実施してほしい。空屋が目立つ、景観が悪い（国道 36 号線竹浦～虎杖浜の海岸側）。町道の舗装箇所のくぼみが目立つ、早めの補修をお願いしたい。鹿、アライグマの増加している（減らす対策を早急にしてほしい）。鹿の活用方法を積極的に行政は推進してほしい。例として加工処理施設を設け、食品、家畜の飼料などに活用したら？
・このアンケートを通して今後どのような形で反映されるのか教えて頂けたらと思います。子供がいる家庭は少ないかもしれませんが、白老町には大くの自然はありますが、昔のようにさんしょううおやザリガニと遊べる場所はほとんどありません。昔居たホテルも見ません。経済的な自然活動には行政はすぐに動く印象はありますが本当の自然があたえてくれる子供に教えてくれるものは本当の意味で人間形成の大きな部分になることと思います。いつも大変かとは思いますが、里山の保全、変わりゆく里山のことも考えて頂きたく思います。
・様々な環境分野に取り組んでいると思いますが、その実践をもっと広くアピールしていただけると、今何に力を入れて取り組んでんいるのか、よくわかります。広報等でお知らせもしていると思いますが…。冬の環境についてです、白老町は雪が少なくブラックアイスバーンや道路が氷ついていることが多く特に交差点はテカテカツルツルです。滑るとわかっていて減速しても（車）すべることが多く、大変きけんです。凍結防止剤等や砂をまいていただけるとありがたいです。

（６）その他

・白老は津波がきた時、即避難する所がありません。何か所かに避難タワー的な所があると安心して暮らすことが出きると思います
・行きたくなる場所つくるとか
　立ち寄っても店が閉まってる、一部地域しかない
　道の駅つくる昔から話はあがっていたような　海、山、水、良いものたくさんある
・一部の町内会は高齢のため機能しません。若者がいなく、子供もいないためです。町内会を廃止して、白老町で町内会を発足し清掃活動や盆踊りなどのイベントで交流しボランティア活動に参加をうながす取組みをする。
・常日頃から思ってましたが白老町の業者さんは、作業を行う時は近隣の方々への説明、あいさつが無いしていない、苫小牧、札幌の業者さんは皆んな有ります。他人の土地を使ってもしません。各会社への指導よろしくお願いします。
・住んでまだ 3 ヶ月なのでよくわからない、やや 3 ヶ月は町立に入院していました。
　窓から見える木々や町並みを見ながら、今後を楽しみにしていました。
　問 3 は本人にはむずかしく回答は出来ませんでした。
・問 3 の記述は理解しにくかった。環境問題に普段興味のない人にも理解しやすい問いにして欲しい。
・太陽光パネルが多過ぎて景観が損なわれる。熊やシカの駆除をしてほしい。

・私は音楽が好きなので、今の所コミセンでガマンしてますが、もう少し良い建物を作ってくれればと思います。
・アンケートはオンラインにするべき。紙も集計時間も無駄。
・大雨の影響で河川に木がなぎたをされています。大きな水害が来たら心配なのでかたづけてほしい。
・メガソーラー計画がありましたが計画が出た場合地域住民の同意を得てから進め、自然環境に配慮するよう町からも働きかけをしてほしい。
・おつかれさまです、職員町民の皆さまのご努力に感謝してます。今後も町のためよろしくお願いします。
・町の取組がわかりづらい
　活性化に対する意識が低い（ウポポイを活用し道の駅設置等将来に向けた取り組み等発想がとぼしい）
　災害に対し町のアナウンス聞こえないです、何を言ってるかわからない、何故気がつかないのか？
　若い人はアプリがあるが、スマホをつかえない人聞こえないです。
　他町村は花と食等、取り組んでいる。白老には河川敷、白老牛、タラコ等、集客する資材があるにもかかわらずとりくまないのか
　高校の移転、企業の移転に関しても町の努力が感じられない。
・生活しやすい町作り
・メガソーラーがこれ以上増えないようにしてほしい。大雨による災害が増えてきているので、山林を削らないようにすべきではと思います。
　町内のお店の廃業が増えているので対策してほしい、竹浦、萩野あたりにスーパーが１軒あると良いと思うのですが…。年配の人も助かると思う。
　空家は空き店舗が増えているので対策してほしい。かにごてんの建物は道の駅にしたらいいのでは？
　虎杖浜地区で野良猫が増えており困ります。エサをやる人もいて、庭でマーキングされる等あり困るのでつかまえて避妊などできないでしょうか。
・道路整備が遅れている。穴の開いている所も多く車が傷つく。ソーラーパネルで景観が悪くいなっている。ソーラーパネルを制限するべき。観光がウポポイだけになっており、温泉などを利用する事を考えて欲しい。
・キャンプ場と温泉などを組み合わせてテーマパークみたいな所を作るなど、若い人が働く場を多くする。
　札幌までの通過地点ではなく寄り道したくなる場所にする。活気があり、若い人が働くためには、働く場所を作る事が重要だと思う。
・自然環境に恵まれた白老町に定年後に移住してきました。自然・食・文化・歴史などとても良い環境に満足しています。医療の充実、専門的な病院が不足と思う。
・虎杖浜内の野良ネコが多い（2区）
　一部家庭では野良ネコにエサをやったり、冬の寝る場所をネコたちに提供しているが、その家で飼っているわけではない。そのネコたちが畑を荒らしたり、車の上に乗って、車をキズ付けたりしている、敷地にフンもある。何度か近隣の人たちで役場に電話しているが「その方に一応指導はしてますが言う事を聞いてもらえなくて…」としっかりした対応をしてもらえていない。野良ネコに付けられた車のキズは誰の責任

ですか？匿っている家ですか？それとも役場ですか？車は安価なものではないのでこれをみているのであれば早急に対応していただきたい。
・ご来町された方々から白老町はお花もいっぱい飾られ町並みも行き届いていて美しいですね、特に駅前とか商店街含め住宅街も…と、よく云われます。（ゴミも落ちていないね…と云われます）喜ばしい事です。町民の意識が高いと思います。
・防災無線の音が小さい、窓を閉めているとよく聞こえない。
　避難場所に指定されている所はできるだけ早く開けて欲しい、災害時の生活環境は良くない（避難警報が出たが、避難所があいてなかった）
ふみきりの近くは草刈をして、見通せるようにしてほしい（左右が草で見えないので電車を目視確認できない）
町道がでこぼこで穴ができていても直してない（ポロトから国道に出る所のじゃり道）
・①橋を渡る時に感じるのは以前も話したと思いますが上流からの土砂が河口近くに沢山堆積していること。内水氾濫があちこちで起きている。
　②町のメールで返信すると、その件の返信は用意してないと言う！これらの件を検証しますか！
　③鹿に 3 回衝突しています。1 台ダメにしました。もう少し強力に駆除して欲しい。食害もすごいです。
　④12 間通りのセイコーマートいこうはお店がありません。高齢者には大変です。
・すばらしい環境で生活できております。職員の皆様におかれましてはお身体ご自愛下さい。
・社会調査法に基いたアンケート調査にしてほしい、社会調査法に基いた結果分析を行ってほしい。
　統計分析学に基く分析をしてほしい。母集団特性を満たすサンプル確保されない場合は分析に値しない。
　「重み」「散らばり」など基本的考え方に基づく分析が必要。施策実施に必要な「資金調達法」を工夫し明らかにした計画としてほしい。危険建物（廃屋等）の調査・対策を早急にしてほしい。危険木の調査・対策を早急にしてほしい。外来種対策の実施（鹿・アライグマ・ミシシッピアカミミガメ・アワダチソウ・西洋タンポポ）
・温泉の排水など、どのように処理されているのか気になっています。下水処理等をされないで海や地面に浸透しているところがあると、洗剤など界面活性剤やマイクロプラスチックが環境に良くないのでは…という心配。私たちの食卓にならぶ海産物は安全なのか。以前考えたことがあるのですが、あまり心配しすぎるのはよくないので考えるのをやめました。アンケートのホチキスのとめ方は環境に配慮されていると思います。
・花華高々になっている。
・小・中・高校生達礼儀正しい。地域の人達も町内会等の行事に参加している。町内会の役員も大変熱心に参加している。町民として常に行事に参加している。町内会の活動はとっても大切だと思っています。親達の姿が子供にプラスになるように子育て修了した者でも参加することが有意義だと思っています。町長さんの好感度は高いです。他町、他市の方達にもきっと良好だと存じます。
・除雪車　交差点四つ角等に雪をやまもりにおいて行くのはどうでしょうか、除雪車

ドライバーはご自分で車運転して通りやすいですか！
・バス路線を白老全域で走らせてほしい、デマンドは日祝運休なのでとても不便です。平等に走らせてほしい。国道方面の住民は沢山便があっていいですね！！是非一日 2〜3 本でもいいのでバスを走らせて下さい！！北吉原、萩野の十二間通りの住人は高齢者が多く本当に足の便がなく困っています。よろしくお願いします。医療関係について町立病院に是非外科を開いて下さい！
・白老町は豊かな山や川、海があり自然環境に恵まれているだけでなく、港や JR、空港へのアクセスも比較的良く立地条件にも恵まれた環境は白老町の大きな財産だと思います。ただ、人口減少や少子高齢化が進み地域の活力が失われていくことに不安を感じています。特に若い世代が働ける場所や大きな企業などの雇用の場が少ないことが人口減少の一つの要因になっていると思います。今後は白老の豊かな自然を守る事を第一にしながらその自然や立地条件を生かした企業誘致や産業の育成、観光の振興などを進め、若い世代が「白老で暮らしたい働きたい」と思える町にしていくことが大切だと思う。自然を守ることと町の活性化を別々に考えるのではなく、「自然が豊かだからこそ人が住みたい訪れたい、企業も進出したい」と思ってもらえるような白老町を目指してほしい。
・1500 人のなかに入れていただきありがとうございます。私は 80 才以上です。白老町は自然がいっぱい大好きです。このような調査をする事は大変だと思います。役場の皆さんの努力に感謝致します。
・町道ですけど、道路排水が遠くて冬から春にかけて道路の雪どけ水が凍ってしまい、毎年氷割に困っております。
・先日の断水は始めての体験でした。普通水は出るものと案意に思ってましたので改めて水を大切に節水で使用しなくてはと思いました。白老町の町並みは美しく住みやすい町だと思います。この様にアンケートでの町民の意見を聞くことなど環境に力を入れてる事を感じました。
・白老大滝線の通行止め状況や通行規制が調べたらすぐ見えるようにしてほしい。（最新の情報で正確に教えてほしい）白老大滝線の冬期通行止めの期間を（12 月〜3 月）までにしてほしい。白老大滝線の夜間通行止めの時間を（午前 8:30 からにしてほしい）8:30 から通れるようにしてほしい
・私の住んでいる地区は萩野石山地区ですが銀行が白老に移転したりスーパーマーケット等が一軒もなくとても生活していて不便です。高齢化で車を持ってる人も少なく体の不自由な人は介護の車を利用（ふれあい等）車の乗り降りできる人はデマンドバスやぐるポンを利用しております。とても助かっています。又、萩の里山が近くにありいろんな方々が四季折々に楽しんでおります。望みは毎日の生活の衣食住のあるお店が近くにあるととても助かります。なかなか実現は難しいでしょうが…アンケートありがとうございました。白老町役場職員の皆様頑張って下さい。
・白老町防災マップに最新版がでてほしい。最近の豪雨の被害を見てると、白老町の内水ハザードマップを見たいと思う。
・白老町には海、森林、湖、活火山など、自然豊かな土地が魅力の一つでもあります。しかし、昨今全国的にも例を見ない程の自然災害が目立ちます。環境、自然を守ることは非常に大切ですが、自然の猛威から町民や生活を守る事の方を今は心配しています。自然を大切にする教育をしつつ、白老町のインフラ偏差値を高めていける町

づくりをしていきたいです。
・遅くなりました、申し訳ありません。私にはちょっと難し過ぎて、近隣さんに相談しました所、厳しくきちんと取り組んで下さり、考えも持ってる方で、こう云う方達にお願いし、各町内会、環境役員の方もいらっしゃるのでお願いした方がと私事個人の意見ですが思いました。勝手過ぎて申し訳ありません。よろしくお願い致します。
・町民の前に全町職員の教育が必要ではないか、町内会では町からの通知を基に年数回清掃、草刈を実施しているが、聞くところのよると町職員でも町内会に加入していない人がいるとのこと（加入は任意であることは承知している）もし、このような職員がいるのなら、何時町内の環境活動を行っているのか？町内会の要望の回答について、全く誠意が感じられないものが散見される。町民をバカにしているのか？それとも法、制度に対する理解知識がないのか？白老町は稟議制を取ってないのか？町全体がこのレベルなのか驚くばかりである。アンケートについては回答する事で誤解をうけそうなところは無回答とさせていただきました。
・道路が舗装されているが、デコボコで悪い、水道料金が他市町村にくらべて高い。
・もう少し栄えてほしいです。（マックやミスドつくって下さい）
・アンケート、私にはむずかしくて判りづらかったです、問３
・白老北駅側、夕方―夜下車すると、とても暗い、下車①右側　ウポポイに通じる道路②左側　コミセンや末広、栄町、サツドラ方向。どちらにしても暗く危険だわ～学生さんや、大人など一人で電車から降りて帰るのこわい、あそこの降りたときの景観と見通しを良くしてもらいたい。①はミンタラ、ウポポイと行くが、その前の道路は明るいが、駅から下車した道路をもう少し考えると一面に視野が良くなり、安心と楽しさが伝わると思う。町民サービス課とことなるかも知れませんが、町長が町民の功績あった団体や個人を表彰する際の写真等が何故表彰される方々が、真ん中でなく、町のえらい人々が真ん中なのかナ～と不思議に思う。日常から種々の人々のために活動されている方々を中央にして、もっと町民の方々を大切にしている姿が良いと思う。
・メガソーラーのトラブルがありましたが、以前オリックスのメガソーラーの苦情が来ていないので問題ないと言ったサービス課の人がいました。少しビックリしました。自分の家の近くにメガソーラーがある事を想像して欲しいです。テルミンのような電子音（キミが悪い）パネルへくるみを落とすカラス達うるさい！！そして景色。黒いパネルがあちこちに点在する景色が白老町だとすると、せっかくの自然や町並みが台無しじゃないでしょうか。そのような感覚、ビジョンを職員の方一人一人がお持ちでしたら、今回のようなトラブルは起きなかったのではと思ってしまいます。ウポポイもあり、アイヌの自然との共生という感覚を町自体に浸透していないと、まったくずれた町、街並みになってはとても大変な事と思います。白老に来てくれた方々がウポポイへ行った後の街があまりにも違うと悪い印象しか残らないでしょうと思います。観光客は何を求めて来るのか、近代的な街ではないはずです。その町の歴史に触れたのではないでしょうか、なるべくその様な物は壊さず残すべきと思います。田舎で都会的な事（イベント）などしようと思っても大体失敗します。田舎は田舎の良さをセンス良く伝える事が出来ると良いですね。後、町、商店街に車が来るようにマザーズ二股の辺りに看板が有、誘導するのも良いかもしれない。
・アンケートを実施することには異論はないが、作問に問題があり、不十分な結果に

なると予想する、そもそも環境問題は１つにまとめられるものではないので具体的に分けるべきである。「地球温暖化」についてや「太陽光パネル」についてとか、もりこみ過ぎても集計が大変であるし、大きいネタすぎてコメントに困る。専門家のアドバイスのもと聞きたいことはわかりやすく回答させた方がまとめやすいと感じます。白老町については、高齢化による過疎による買物難民問題も住宅環境としては深刻な問題になるし、私のように免許がない人間は更に自力では難しいし、車のある人間にはない視点から町内が見える。ゴミのポイ捨て、人気のない場所の雑草の問題、空き地か住家がわからない荒れた土地、不審者と見える人物、景観に合わないソーラーパネル、発車時刻もまで遅延を伝えない JR 北海道、電線に触れそうで怖い街路樹、数が増えすぎて事故に発展するエゾシカなど挙げるとキリがないし、まだあるだろうが出てこない、ゆえにやる事をしぼって聞いて欲しい。答えたが無反応が最も参加者が無力感を感じる。どの市町村でもそうであるが、環境問題に取り組んでいても PR 不足で認識できていないと思われる。仕事も休日にやることもあるので悪いが他人事になりがちで良い内容でも伝わらない現状と理解してもらいたい。ソーラーパネル裁判や不法投棄のような事件は印象に残るが、白老町の取り組みに正直、ゴミ拾いや花植え、ゴミの分別少量化位しか思い出せない。応援も意見もするがボランティアは期待しないで欲しい。気が向いた時だけしている。

追伸　ざれごとだが、高齢者に優しい環境をつくり、全道の家族のいない老人を集め一大都市にするのはどうか？老人施設の順番待ちの待機老人は相当数に上る、介護者も入れると相当需要があると思うが、当然施設の増設、介護専門学校に新設、病院の増設などやるは多いが、道内有数の老人施設数の町は聞いたことがないから。

※ ご意見の中の個人名や事業者名が特定される文言等については、削除もしくは類似の文言に置きかえさせていただいておりますのでご了承願います。

〈参考〉調査票

白老町の環境についての町民アンケート調査票

問1　あなたのことについてお尋ねします。

(1)年　齢	①18～29歳	②30～39歳	③40～49歳
	④50～59歳	⑤60～69歳	⑥70歳以上
(2)職　業	①会社員	②公務員	③自営業
	④パート・アルバイト	⑤主婦(家事専業)	⑥学生
	⑦無職	⑧その他(　　)	
(3)白老町の居住年数	①2年未満	②2年以上～5年未満	
	③5年以上～10年未満	④10年以上～20年未満	
	⑤20年以上		
(4)家族構成	①単身	②夫婦(子どもなし)	③親子(2世代)
	④親・子・孫(3世代)	⑤その他(　　)	
(5)居住形態	①戸建住宅　②集合住宅　③その他(　　)		
(6)居住地区	①社台	②白老	③石山・萩野
	④北吉原	⑤竹浦	⑥虎杖浜

問2　白老町の環境全般についてお尋ねします。

(1)あなたが住み始めてから、白老町の環境はどのようになったと思いますか。(1つに○)

① とても良くなった	② 良くなった	③ 変わらない
④ 少し悪くなった	⑤ 悪くなった	⑥ わからない

(2) あなたは環境問題に関心がありますか？(1つに○)

① 関心がある	② ある程度関心がある	③ あまり関心がない
④ 全く関心がない	⑤ わからない	

※(2)の質問で「①関心がある」、「②ある程度関心がある」と回答した方にお尋ねします。

(3) 関心がある項目を教えてください。(2つまで○)

①地球温暖化に関する分野(温室効果ガスの排出量の削減や気候変動への適応など)
②エネルギーに関する分野(省エネや再エネの推進など)
③資源や廃棄物に関する分野(ごみの削減やリサイクル、不法投棄対策など)
④自然環境に関する分野(森林・河川の保全や自然環境資源の有効活用など)
⑤生物多様性に関する分野(在来種の保護や有害鳥獣への対策等)
⑥生活環境に関する分野(公害や化学物質、まちの景観など)
⑦環境教育・活動や環境情報の発信などに関する分野
⑧その他(　　)

問3　環境に関する取組の満足度についてお尋ねします。

（1）白老町では様々な環境分野の取り組みを進めていますが、「①～⑫それぞれの設問ごとの満足度」について教えてください。（1つに○）

	設問内容	満足度				
		満足	概ね満足	普通	少し不満	不満
地球環境	**① 地球環境にやさしいまちづくり** 省エネ行動を身近なところから実践し、ゼロカーボンシティを推進します。 （省資源・省エネと環境にやさしい生活様式の意識啓発、低公害車・低燃費車の普及促進など）	5	4	3	2	1
	② 温室効果ガスの削減 地球温暖化対策実行計画に基づきながら再エネ等を推進し、CO_2削減に努めます。 （公共施設への再生可能エネルギーの導入検討、町有林や公園等緑地の適正管理など）	5	4	3	2	1
	③ 気候変動への適応 温室効果ガスの排出抑制を行う「緩和策」と気候変動への「適応策」について取り組みます。 （環境への影響を考慮した防災・減災対策、高齢者等への熱中症対策など）	5	4	3	2	1
自然環境	**④ 豊かな自然の保全と創出** 多様な自然環境を適切に保全し、人と自然が共生する魅力ある環境の形成に努めます。 （森林や農地、里山等の緑地環境保全、河川、湖沼、湿原等の水環境保全など）	5	4	3	2	1
	⑤ 生物多様性の保全 希少な野生動植物の保全、外来生物対策等を進め、地域の生態系を維持します。 （生物多様性への理解促進、動植物の生息・生育環境の保全、外来生物対策の推進など）	5	4	3	2	1
	⑥ 野生生物との共生 人と野生生物との不要な接触と有害鳥獣駆除対策に努め、野生生物との共生を推進します。 （鳥獣被害対策の強化など）	5	4	3	2	1
生活環境	**⑦ 生活環境の保全** 環境監視や関係法令に基づく適切な指導を行い、快適に暮らせる生活環境の保全に努めます。 （公害防止対策、空き地・空き家等の適正管理、害虫駆除、生活排水の適正処理など）	5	4	3	2	1
	⑧ 環境美化の推進 協働・連携による環境美化活動を継続しながら、清潔で美しい地域環境の形成に努めます。 （地域の美化・緑化活動、道路沿道・公共空間の清掃・除草、生活マナー・モラルの啓発など）	5	4	3	2	1
循環環境	**⑨ ごみの減量とリサイクルの推進** ごみの適正な分別排出や資源回収を促進させ、資源の有効利用に取り組みます。 （ごみ減量・発生抑制、再使用・再生利用の推進、食品ロス削減、プラスチック資源循環など）	5	4	3	2	1
	⑩ 廃棄物の適正管理 廃棄物の適正な分別・収集・処理を推進し、安定した廃棄物処理体制を確保します。 （一般廃棄物、産業廃棄物の適正処理など）	5	4	3	2	1
環境活動	**⑪ 環境教育・学習の充実** 環境に配慮した行動を実践できるようライフステージに応じた環境教育・学習を推進します。 （環境教育・学習の機会提供、環境保全活動を支える人材の育成など）	5	4	3	2	1
	⑫ 協働で取り組む環境保全の推進 環境活動団体との連携を強化し、地域特性を生かした環境保全を推進します。 （関係団体との連携・支援など）	5	4	3	2	1
	⑬ 歴史的・文化的資源の保全 地域の歴史や文化に触れる機会を充実させ、保全活動への参加意識の醸成を図ります。 （郷土の歴史・文化を生かした環境保全など）	5	4	3	2	1

（2）環境に関する取組の総合的な満足度について教えてください。（1つに○）

全体	**町では「豊かな自然を大切にし、次世代へつなぐ環境と共生したまちづくり」を進めていますが、その取組みに対する満足度を教えてください。**	5	4	3	2	1

問4　環境配慮行動の実施状況についてお尋ねします。

（1）現在、取り組んでいる環境配慮行動について教えてください。（1つに○）
**　　また、今後重視したいものがありましたら、該当する項目（一番右側の欄）に○をつけて下さい。**

	取組状況	積極的に取り組んでいる	たまに取り組んでいる	今後取り組むつもり	取り組むつもりはない	今後重視したいもの
①	まちの美化活動（ごみ拾い）に積極的に参加・協力する	4	3	2	1	
②	庭やベランダでの緑を育成する	4	3	2	1	
③	電化製品等は、省エネルギーや節水型のものを選ぶ	4	3	2	1	
④	使っていない部屋の照明や見ていない時のテレビをこまめに消すなど、無駄な電気の使用量を減らす	4	3	2	1	
⑤	冬は厚着をして暖房の使用を控え、暖房用燃料の使用量を減らす	4	3	2	1	
⑥	冷房機は適温（28度設定）で使用する	4	3	2	1	
⑦	急発進、急ブレーキを避けたり、無駄なアイドリングをしないなどエコドライブを実践する	4	3	2	1	
⑧	不要なマイカーの使用を控え、徒歩や自転車による移動を選択する	4	3	2	1	
⑨	環境に優しい商品（エコマーク商品やグリーンマーク商品など環境ラベルのついた商品）を買う	4	3	2	1	
⑩	シャワー、洗顔、歯磨きをするときなどは、お湯や水を流しっぱなしにしない	4	3	2	1	
⑪	車を購入するときは、低公害型のものを選ぶ	4	3	2	1	
⑫	住宅の建て替えにあわせて高断熱化や省エネ化の住宅を選択する	4	3	2	1	
⑬	ゴミの分別を徹底する	4	3	2	1	
⑭	食材を必要な分だけ購入し、食べれる分だけ料理するなど食品ロス削減に取り組む	4	3	2	1	
⑮	食品などを購入する際には、地域で取れるものを優先し、地産地消に努める	4	3	2	1	
⑯	町内会等で実施している集団資源回収や民間の資源回収拠点を利用するなど、資源ごみの回収に協力する	4	3	2	1	
⑰	使えるものはリサイクルショップやフリーマーケットで再活用する	4	3	2	1	
⑱	買い物ではマイバック（エコバック）を持参し、過剰包装やレジ袋を断るなど、ゴミを減らす	4	3	2	1	
⑲	環境イベントへの参加や、環境に関する報道・出版物などを活用し、環境問題への理解を深める	4	3	2	1	
⑳	その他 （内容：　　）	4	3	2	1	

（2）環境配慮行動を今後も実践していくには、どのような支援があると良いと思いますか。（2つまで○）

①	白老町の環境に関する情報提供	
②	環境配慮行動の取組事例やガイドライン・関連法令等の情報提供	
③	環境イベントなど環境活動をPRする場の提供	
④	町民・事業者・行政等との情報交換や連携できる場の提供	
⑤	町民意識を高めるための環境教育・環境学習の内容の充実	
⑥	その他（　　）	

問5　白老町の環境について日頃感じていることがございましたらご自由にお書きください。

これで全ての質問は終わりです。

アンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

ご記入後の調査票は、**9月25日（金曜日）までに**同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください（切手は不要です）。